

# 令和6年度の連携協議会における 主要な議題について

---

# 令和6年度の連携協議会における主要な議題について

## 1.茨城県新型コロナウイルス等対策行動計画の改定

新型コロナウイルス等対策特別措置法に基づき策定している「新型コロナウイルス等対策政府行動計画」については、令和5年9月に発足した内閣感染症危機管理統括庁において、新型コロナウイルス感染症での経験を踏まえ、改定に向けた議論が進められている。

令和6年夏の政府行動計画改定に併せ、「茨城県新型コロナウイルス等対策行動計画」の改定に向けた議論を実施予定。（現行の計画：H26.2策定、H31.1最終改定）

- 夏頃（7～8月） 政府行動計画の改定
- R6.7～ 県行動計画の改定作業  
（複数回、計画策定部会を開催するとともに、協議会に中間報告）



## 2. 性感染症や薬剤耐性菌など、その他感染症への対策検討

近年急増している梅毒など性感染症や、政府の「薬剤耐性（AMR）アクションプラン（2023-2027）」を踏まえた薬剤耐性菌対策など、その他感染症への対策を検討する。



## 3. 感染症対応向上にかかる県内医療人材の研修検討

改定県感染症予防計画の主要項目「感染症の予防に関する人材の養成及び資質の向上」に基づき、全医療機関で感染症対応を担えるよう、感染症対応の裾野を広げるための研修を中心に検討する。